

# 地震による 電気火災対策

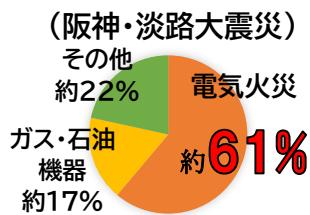
## 大丈夫ですか？

回覧



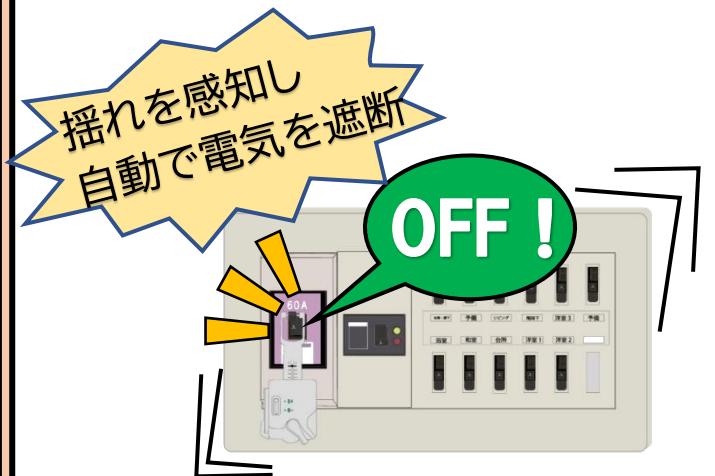
大きな地震のあと、通電火災(電気が戻ったときに発生する火災)が多く発生しています。

### 過去の大規模地震時における火災の発生状況



※「地震時における出火防止対策のあり方に関する調査検討報告書、平成10年」(消防庁)を基に作成

※日本火災学会誌「2011年東日本大震災火災等調査報告書」を基に作成



地震による通電火災を防止するには  
**かんしん  
感震ブレーカー**  
の設置が効果的です!

### 【感震ブレーカーの種類】

タイプ	分電盤タイプ(内蔵)	分電盤タイプ(後付)	コンセントタイプ	簡易タイプ
特徴			埋込式 タップ式	バネ式 おもり式
	分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感じ、電気を遮断	漏電ブレーカー設置している場合、分電盤に設置可能	コンセントに設置 コンセントに接続した機器の電気のみ遮断	バネやおもりの動きでブレーカーを落として電気を遮断
価格	約 5~8 万円	約 2 万円	約 5,000 円~2 万円	3,000 円~4,000 円
工事	電気工事が必要	電気工事が必要	埋込式は 電気工事が必要	電気工事は不要

※設置の際は、住宅分電盤の種類に適した製品をお選びください。